



氏名:安倍 昭恵(あべ あきえ)

役職:内閣総理大臣夫人

(略歴)

東京都生まれ。聖心専門学校卒業後、電通勤務を経て、安倍晋三氏と結婚。2011年立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科修了。ミャンマーでの学校(寺子屋)づくりをはじめ社会活動に取り組んできた。2度目の総理大臣夫人となってからはさらに活動の幅を広げ、教育、女性、国際交流などの現場に積極的に飛び込んでいる。下関市で米作りを行うなど、食への取り組みにも力を注ぐ。

女性が活躍する社会とは、女性が男性と競い合うということではありません。女性らしさを活かした社会形成が重要です。多様性が尊重され、男女が互いに認め合い、共に輝く社会が私の理想です。私も多くのがんばっている女性を応援していきたいと思います。



氏名:加藤 勝信(かとう かつのぶ)

役職:内閣官房副長官, 内閣人事局局长(兼任)

(略歴)

1979年 東京大学卒業, 大蔵省入省

1984年 倉吉税務署署長

1994年 農林水産大臣秘書官

1995年 衆議院議員加藤六月秘書

2000年 川崎医療福祉大学客員教授

2003年 衆議院議員初当選

2005年 衆議院議員2期目当選

2007年 内閣府大臣政務官就任(安倍改造内閣)内閣府大臣政務官再任(福田内閣)

2009年 衆議院議員3期目当選

2011年 自由民主党岡山県支部連合会会長

2012年 自由民主党総裁特別補佐・報道局長

2012年 衆議院議員4期目当選 内閣官房副長官

2014年 内閣人事局局长就任(兼任)

安倍政権の内閣官房副長官として、成長戦略の中核として「女性が輝く社会」の実現に向けた施策を練っており、女性のキャリアアップや子育てで離職した専業主婦らの職場復帰支援などを柱とした「女性のチャレンジ応援プラン」を年末までに策定する予定です。それぞれの意思に基づき女性が活躍出来る環境を作ることはもはや選択肢ではなく、必要不可欠な道です。4人の娘の父としても、私は、「女性が輝く社会」の実現に向けて、全力で取り組んでいきたいと思っています。WAW! Tokyo 2014において、みなさんのご意見をお聞きできることを心待ちにしています。



氏名:岸田 文雄(きしだ ふみお)

役職:外務大臣

(略歴)

1957年 生まれ

1982年 早稲田大学法学部卒業, 株式会社日本長期信用銀行入社

1993年 衆議院議員初当選

2001年 文部科学副大臣

2005年 衆議院厚生労働委員長

2007年 内閣府特命担当大臣

2008年 消費者行政推進担当大臣, 宇宙開発担当大臣

2011年 自民党国会対策委員長

2012年 外務大臣

「女性が輝く社会」の実現は、日本の成長のみならず、世界に大きな活力をもたらすと考えています。日本はこれまでも、女性の権利の保護・促進、女性のエンパワーメント、女性への暴力撤廃等の分野で国際社会との協力や途上国支援を進めて参りました。WAW! Tokyo 2014が、これから日本、そして世界が率先して取り組むべき課題について皆様と一緒に真剣に考える良い機会となることを期待しています。



氏名:有村 治子(ありむら はるこ)

役職:女性活躍担当大臣, 内閣府特命担当大臣(男女共同参画)

(略歴)

1970年 生まれ

ICU国際基督教大学卒業

米国STI大学院に留学・修士課程修了

日本マクドナルド(株)勤務

2001年 第19回参議院議員選挙当選

2005年 文部科学大臣政務官

2007年 第21回参議院議員選挙当選

2013年 第23回参議院議員選挙当選

2014年 第二次安倍改造内閣 女性活躍担当, 行政改革担当, 国家公務員制度担当, 内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全, 規制改革, 少子化対策, 男女共同参画)

安倍内閣では、女性の活躍推進を成長戦略の中核に位置付けています。

「女性の力」を最大限発揮できるようにすることは、企業活動、行政、地域等の現場に多様な価値観や創意工夫をもたらし、家庭や地域の価値を大切にしつつ社会全体に活力を与えることにもつながります。

「北京宣言及び行動綱領」が採択されてから、来年で20年。この節目の時期に、世界各国からお集まりいただいた皆様との議論をすることによって、我が国の女性活躍推進の取組をさらに加速させるとともに、世界における「女性の力」の発揮へ向けた新たな流れを作ることができればと思います。